

□ 要請番号 (JL46321A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エジプト	G183 幼児教育	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社会連帯省

2) 配属機関名 (日本語)

社会連帯省スエズ支局家族・子供部

3) 任地 (スエズ) JICA事務所の所在地 (カイロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

社会連帯省は全国に支局・支所を置き、障害者、孤児、保育園などの福祉分野を統括する省庁である。幼児教育に関し、2017年からJICA技術協力プロジェクト「就学前の教育と保育の質向上プロジェクト」が開始され、保育園における「遊びを通じた学び」の推進が掲げられた。現在同プロジェクトは省庁と連携し、モデルの50園を対象に、保育士の能力向上に向けた研修、食育ワークショップを中心とした保護者への啓発活動、絵本の読み聞かせの導入支援等を実施している。配属先である社会連帯省スエズ支局子ども家族部はプロジェクトを県内のモデル園に定着させるための調整業務を担う。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国の保育士は免許制ではなく給料も低いため、十分な知識・技術を持つ保育士が育ちにくい。JICAと社会連帯省は2011年以前には幼児教育隊員の派遣、2017年からは技術協力プロジェクト「就学前教育の保育の質向上」を実施し、スエズなど5地域で「遊びを通じた学び」の普及や保育士の能力向上を通して、子どもの豊かな心身の育成に寄与している。2021年10月にプロジェクトが終了予定で、これまでの成果を持続・発展させるために隊員派遣が要請された。支局職員や保育士らと共に成果を周辺地域に広げることも必要とされている。任地では、JOCV派遣、技術協力プロジェクトの実績があるため、JICAに対する理解が厚い。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

数園を巡回しながら支局職員、保育士らと協働して、主に以下の活動を行う。別地域への出張も想定される。

1. 支局が主催する保育士向けセミナーへの側面支援
2. 「遊びを通じた学び」を取り入れた、保育士への実技指導、助言や提案
3. 園への視察、巡回指導(配属先と相談の上、実施形態を決める)
4. 別任地配属予定のJVと、情報の共有・活用、教材作成、セミナーの開催など

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

各種おもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料
技術協力プロジェクトの成果品である「ASCTIVITY BOOKLET」等

4) 配属先同僚及び活動対象者

同省スエズ支局家族・子供部
・部長(女性 50代)
・職員(女性9人、男性1人 40-50代)

(スエズ支局管轄のモデル園10園全体で)
・保育士(女性 20代～30代 人数は園によって異なるが全園で43人)

5) 活動使用言語

エジプトアラビア語

6) 生活使用言語

エジプトアラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(幼稚園教諭)
(保育士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(女性) 備考：女性が多い職場のため

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：助言や提案を求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(砂漠気候) 気温：(5～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

就学前の教育と保育の質向上プロジェクト概要→<https://www.jica.go.jp/oda/project/1600483/index.html>